

あら？ あらあら、いらつしやい、んっふふ、人間の男の子なんて久しぶり。

しかも見た目の割に嬉しい。可愛い顔してるけれど、もう身体は大人ってことかしら、いいわあ、そついつの、興奮しちゃう。

でも、いくら嬉しいからって、そんな軽装でこんな危険な森に入ってきちゃダメよ？

言われなかった？ この森には人間を食べちゃう、アルラウネっていう怪物が棲んでいるって。

そう、アナタみたいな可愛い人間がだーい好きな、こわあ、魔物が……って、なあに？ キョトンとしちゃって。

ああ、状況が飲み込めていないのね。仕方ないわよね、突然のことだったんだもの。仕方ないわね、私が説明してあげる。

森を呑気に歩いてたアナタは、湿った枯れ葉に足を取られて山を滑り落ちて、穴にハマってしまった。

でも、トロトロの粘液と触手でいっぱい、その穴は、実は私のお口で、今その穴に首までハマってるアナタは身動き一つとれない……思い出した？

何で知ってるのかって、そりゃあそうなるように仕組んだのは私だもん。んっふふ、アナタみたいな人を捕まえるための罠をはってたの。

ああん、あんまり暴れないで。言っただでしょ、そこは私のお口なの。そんなに暴れたら痛いじゃない。はい、力抜いっ〜

暴れるだけムダよ、今だって手足に触手が巻き付いてるんだから、身動きとれっこないわ。

そうそつ、そつやつて力を抜いて大人しくしてねば、悪いようにはしないわ。

私の消化液に首まで浸かって、いい気分じゃない？ ほおら、体の力を抜けば抜くほど、気持ちいい気分になっへる……

諦めなさい、私に捕らえられて逃げ出せた人間なんていないのよ。アナタはこれから、ゆっくり時間をかけて消化されちゃうの。

ああ、心配しないで、消化されるっていいっても痛くないから。痛くならないような成分が、アナタの神経をちょっとおかしくして……逆に気持ちよくなる。

今まで味わったことがない快感を感じながら何度も何度も射精して、精液が尽きてもずっとイキ続けるの。

アナタの身体にまとわりついているヌルヌルの液体はね、私の消化液なんだけど、触ってるだけで気持ちよくなっへきちゃうすっごい効果があるのよ。

このままじゅっじゅっしてるだけで、いつの間にか私の口の中にザーメンびゅびゅっしてっちゃうんだから。

あー、その顔、信じてないでしょ。世の中にはね、私に気持ちよくしてもらいたいがために、私の事探してる人だっているんだからね。

まあいいわ、それじゃあまず、そのパンツパンにザーメン溜まっている玉袋、スッキリしましょうか。

アナタ、まだ若くみえるけれど、女の身体は知ってる？

あ、その顔はまた童貞でしょ。ふふ、図星みたいわ。



あはあ、燃えてきちゃった。サービスしてあげる。

ふふっ、今からおちゃんにとっても気持ちいい事するからね……初物チンポだから、そおっ  
とそおっ。

きゃん！ あん、もう、タマタマにちよつと触っただけなのに、そんなに反応しちゃって、ふふふ、  
敏感なのね。

童貞さんなら、いつやってタマタマ気持ちよへても、うつのも初めてだよっ。

どう？ 気持ちいい？ 濃いザーメン、どんだ溜まってるっ、ふふ、ほら、ほら、ほら……はあ  
あ、いいわあ……もう可愛い声、聞かせて……

……あら、あんなに可愛かったおちゃん、ガッチガチになってきたわあ。可愛い顔して、こい  
はもう立派な大人なのね。

タマタマだけじゃなくて……ふふ、このドーンってなってるおちゃん、ほも、気持ちよへてはい  
いのね？

安心して、おちゃん、ほシコシコするための触手は別にちゃんとあるから……んっふふ、またおち  
んちんピクってなつた。もう我慢出来ないのね。

人間のオマンコなんか比べ物にならないくらい気持ちいい穴で、初物の敏感チンポ、たっくさん  
シコシコしてあげる。

あはっ、言葉だけで興奮しちゃったの？ またおちゃん、ピクってなつた……

そんなに待ち遠しいならあ……まずは一発溜まってるザーメン、びゅびゅっってしちゃいまし  
ようか。

さ、挿れるわよ？ 今までは比べ物にならないくらい気持ちいいけど……入れた瞬間にびゅ  
っびゅっ、ちやダメだからね

ゆーっくり、ゆーっくり……あっ、あはあ……んふふ、まだ半分くらいしか入ってないのにも  
う、イッチやいそつな顔っ。

まだイッチやダメ、この触手はね、一番奥まで入れた時にカリ首にキュっ、引つかかって、一番  
気持ちよくなるようにできてるの。

もうちよつと根本まで、ずっほり、うちやうから、もう少し辛抱してね。

あっ、はい、たつた今、かわいにかわいい童貞チンポ、根本まで飲み込まれちゃったわよ？  
ほら、わかる？ カリ首の、ころがきゅっ、凹んで、カリ首にぴったりハマってるでしょ？

シコシコ始めたなら、それがカリの裏側、ずっ、おへんカンな所と「リ」リ擦れて、頭が痺れるく  
らい気持ちいいんだから。

オマンコ未経験の童貞チンポだったなら、スポーツ一回目で射精しちゃうかも？ ふふ、楽し  
み。

んふふ……さあ、これからどうしようかなあ？ 別に私は、アナタが消化されるまでじーっ  
と待っているだけでもいいんだけど。

そうねえ、おねえさんとお話でもしましょつか。私、森のなかですっ、二人だったから、人とお話  
するの大好きなの。付き合っしょ。



何の話にする？ あ、この間私が食べちゃった、女の子の話をしようかしら。

どこの令嬢だったみたいで、お付きのメイドと一緒に私の口に入ってきたの。一度で二人も食べたのは、あれが初めて。

私の粘液はもちろん女の子も気持ちよくなってあげられるんだけど、その子達レスの気があったみたいで、私そっちのけで二人で気持ちよくなっちゃって――

――ぶっ！ んっぶぶ……ごめんなさい、あはっ！ だって、あはあ、あまりにかわいい顔してるから……んぶぶ、素直な子は好きよ。

そっよねえ、アナタはこんなつまらないお話を聞くよりも、もっとやりたいことがあるわよねえ？

さっきから交尾してる犬みたいに、腰が「パッパ」動いちゃってるもの……ぶぶ、アナタがどれだけ動いてもムダ。

アナタのオチンポに吸い付いてるのは触手なのよ？ アナタがどれだけ腰を動かしても、触手が腰の動きにあわせて動くだけ。

どういうことかわかる？ アナタがどれだけ気持ちよくなれるかは、ぜーんぶ私の気分次第っ！

さーて、それじゃあどれだけ気持ちよくなりたいか、腰をもっともおっつと動かして、私に教えてくれる？

そうっ、そうっ！ ああ、すっごい動き……獣みたいに激しくて、気持ちよくなりたいっ！ って気持ち伝わってるわ。

もっと大きな動きで、もっと力強く……ぶぶっ、そうよ、女の子を犯す時は、そのくらい激しくしてあげると悦ばれるわよ。

ま、アナタはもう私に捕まっちゃったから、人間の女の子なんかじゃ満足できない身体になっちゃっただけだね……

ぶぶぶ、もう腰止めていいわよ。アナタがどれだけ気持ちよくなりたいか、よくわかったわ。素直に腰振っちゃって、可愛いんだから。

それじゃあ……そろそろ気持ちよくなりましょか。声、出そうだったら我慢しなくていいからね。

じゃあ、そうねえ、カウントダウンをしましょ。ゼロになったら「シシ」始めるわ。

10……9……8……あんっ、今腰動かしたでしょ。ダメ、力抜いてリラックスして……それでイキナリ気持ちよくなると、もう頭おかしくなっちゃうから。

7……6……5……んぶぶ、呼吸が荒いわ、落ち着いて。それにおちんちんがさっきからビクビクっとなってる。

あんまり聞き分けが悪いと、また最初からカウントするわよ？ 言ったでしょ？ アナタがどれだけ気持ちよくなれるのかは、私の気分次第だっ！

私、素直で言っただけ聞いてくれる子が好きだなあ。そうっ、呼吸を落ち着けて、リラックスリラックス……







勃起チンポで激しくズボズボされて気持ちよくない女なんていないのよ。私だってモンスターだけど、女の子なんだから。

そうそう、話は変わるけど……射精したばかりのザーメン空っぽチンポの方が、射精する前の孕ませチンポよりもずっとピンカンなの。知ってた？

女の子を孕ませるっていう役割を終えたチンポが気持ちいいなんて……不思議よね、人間の体ごと。

うん？ どうしたの、キョトンとしちゃって……どういつ事かわからない？

激しくイッたあとは、頭がぼーっとしちゃうものね。触手に捕らえられているから、宙に浮かんでいるみたいで気持ちいいでしょ？

私が言いたいことはね……これから本番さっさと。

はい、ピンカンチンポ、シ「シ」開始。

あはっー。あははっー。ダメよそんなに暴れたら。余計な力が入っちゃったら、気持ちよくなっちゃうのはアナタなのよ。

んふっ、んふふふっ、そう、いいわあその顔……アクメチンポのピンカンな亀頭グリグリされたら、そんな顔になっちゃうわよね、んふふふっー。

イボイボが亀頭と擦れて……はっ、あっ、いいわあ、また……あはあ、また大きくなってきた……んっ、あっはあっー。

若いチンポは復活が早くて好きよあ……んっ、あっ……このチンポ、あっ、私の触手と相性いいかも……はあ、あっ……

私の気持ちいいところ丁度出たって……あっはっー。そう、あはあ、いいっ……もっと強くしちゃあ……んっ、あはっ……

おっと……ふふ、あまりの快感に失神しかけてたみたいね、はあ、はあ……ごめんなさい、気持ちよかつたから思わず夢中になっちゃった。

アナタの勃起チンポ、気に入っちゃったから、いっはいっはい気持ちよくなってあげろ。

大丈夫よ、イッたすぐでもこうやって、お尻の穴に触手を入れて……んん、このへんかしら。

あ、驚いちゃった？ 男の子のお尻にはね、おちんちんが元気になるスイッチがあるの……あっ、んふ、いい反応、口みたいね。

ほら、ちよつと気持ちいいでしょ？。おっ、あっ……すっ、いい反応、普通は最初からこんなに感じることはないんだけど……

元々感じやすいタイプなのね……あはっ、相性のいい童貞チンポだと思ったら感度も高いなんて、今日はなんて良い日なのかしらー。

ねえ、もう一回射精する所見せてー。ド「ド」ド「ド」の溶けた鉄みたいに濃厚であっついザーメン、触手マン「ド」っ、んん、えっー。

ほら、ピンカンチンポ、じゅぽぽぽぽ始めるわよね……あっ、ああ……可愛い喘ぎ声、もっと感じて、もっと気持ちよくなっしょ。

イキやすいバカチンポ、触手オナホでもっとバカになってー。







はあ、隠してもムダ、ちゅ、ちゅぶ、タマタマの動きも、チンチンピクピクしてるのも、せうんぶ筒  
 抜けなんだから。

スパートかけてあげる……ちゅ、ああ、ただジヨポジヨポするだけじゃなくて、少し回転を加えてあげると……んっ、あぁっ！

これ、私も……んあつ、相性抜群チンポ、良いとこにあたつて……はあ、ああ、もうダメつ！ 我慢できない……！

はやくザーメン！ チンポミルクぴゅつぴゅして！ はあ、バキュームもしてあげるから……はあ  
ちゅぷ、れろれろれろお……

んむっ、あつは、チンポ気持ちよくする為だけにある触手マンコ、あぁっ、ザーメンもらうためだけの穴だからっ！ はぁ、んっ、あはぁっ！

「イッていいわよほら、早く……あつ！ 最後にキスしてあげるから！ いい？ 今からキスするから、キスしながらイキなさいよ！」

[illegible]

あつ、はあ……すうじああ、一回目よりいっばい……ドクドクいつて、あつ、いザーメン出てる……美味い、こんなザーメン……あはあ、久々のちんぽが当たりちんぽで、よかつたあ……

はっ……ふう、この、ああ、ちよつとずつザーメンの勢いが弱まってくのも、好きなのよねえ、はあ……このタイミングでバキュームしてあげると……あはっ、ほら、いい顔……アナタのアクメ顔可愛いから、なんど見ても飽きないわあ。

はい、二回目の射精も無事終わったわね。お疲れ様。少しだけ休憩させてあげる。休憩したら、今までもよりももっと気持ちよくなれるからね。

うん？ だってアナタ、まだ私の消化液に浸かって数分しか経ってないでしょ？

それじゃあせいぜい、普通のセックスよりも何倍か気持ちいいぐらいの効果しかないわ。

このままずっと私の中にとね、身体の中まで気持ちいい成分が浸透していつて、どんどん気持ちよくなれるのよ？

そうねえ、あと一時間ぐらいそのまま浸かっていたら……今の何百倍も気持ちいいのが、ずっと死ぬまで続くの。

タマタマがザーメン作るよりも早くどんどんイッちやつて、何もしくなくても気持ちいいから、どんなにイッても止められないの。

気持ちよすぎて矢神しちゃうけど、でもすぐに気持ちよすぎて目覚めちゃう快感の無限ループ。

どう？ 興味、湧いてきた？ 言わなくてもわかるわ、顔に書いてあるもの。もっといっぱい気持ちよくなりたいって。

私もアナタの童貞奪っちゃったから、責任はとらなきゃね。

完全に消化されちゃうまでの短い間だけ……アナタの命が尽きるまで、仲良くしましょうね？